

# 小百合キンダーホームの自己評価

令和3年3月5日

A…よくできた B…できた C…一部改善が必要 D…改善しなければならない

## 1. 保育理念・保育観

1	園の保育理念・保育方針・全体的な計画を全職員に周知している	B
2	園の保育方針を基にした、全体的な計画が立てられている	A
3	定期的に保育方針や保育観を確認できるような機会をつくっている	A
4	全体的な計画を基に行事や園外保育を計画し、実践・分析・評価している	A

毎年の総括会議では、法人や園の理念・方針を読み上げ確認をしているが、年度途中採用の職員に対し、理念・方針について説明する時間が持てなかった。今年度は新型コロナウイルス感染症の為外部の研修を受けることができなかったが、その分保育の方向性を具体的にまとめたものを作成することができた。それらは来年度の保育計画に反映させる。

## 2. 保育計画・保育実践と振り返り

1	全体的な計画を基に、各クラスで年間の目標を立案し計画的に保育を行っている	A
2	子どもの発達を理解し、その先の見通しを持った保育を工夫している	B
3	配慮が必要な場合は、職員が共通認識を持ちその子に応じた対応をしている	A
4	保育の振り返りを定期的に行い、今後に生かせるようにしている	A

保育計画の立案は年度初めに行った。計画は定期的に見直し、次に生かすことができている。また、振り返りも月1回は行うことができた。配慮が必要な子供について、該当クラス担任だけでなく保育士が共通認識を持って対応することで、子どもの成長に良いものとなっている。

## 3. 環境・安全

1	一人一人が安心して過ごせる環境を工夫している	A
2	園の保育方針を基にした、環境構成が整えられている	B
3	職員一人一人が健康・安全に対する認識を共有している	B
4	職員が危機管理意識を常に持ち、緊急時に対応できるようにしている	B

今年度は事故予防は勿論だが、感染症予防の為にかかなりの時間を費やした。感染症についての情報が錯綜する中、今の環境で自分たちに何が出来るのか常に考え実行に移すことができた。ヒヤリハットについては情報共有は出来ているものの、その情報を自分の事として捉えることに対し、職員によって差があった。

#### 4. 食育

1	職員が食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせた食育計画を立てている	A
2	栄養士・保育士等が連携し、食育を積極的にすすめている	A
3	食材の安全に配慮した上で、様々な食材を味わえるようにしている	A
4	離乳食やアレルギー除去食などの特別食に配慮している	A

クッキングや行事等が思うように進まない中、それでも出来る事を考えて行った。野菜の栽培収穫については例年通り進めることができ、子どもたちにも徐々に浸透しているように感じる。今年は今までの食育をまとめた本を発行することにした事で、改めて食育を考える機会を与えられ、栄養士だけでなく保育士にとっても良い励みとなった。

#### 5. 職員構成・役割分担・研修

1	職員の仕事や役割を明確にし、連携しながら円滑に保育が進められるよう心がけている	A
2	園内・園外研修の年間計画を立て、実行している	C
3	各職員が保育を深めるための研修を積極的に行っている	A

園外研修が行われない中、保育士が自ら疑問に思う事・学びたい事が話題に上がり、それについて皆で深く学ぶことができた。与えられた研修ではなく、自分たちが学びたい事項について掘り下げていったことが良かったのだと思う。

#### 6. 保護者支援・子育て支援

1	保護者に対し、園の保育内容や子どもの姿がわかるような発信をしている	B
2	保護者の状況等、個人情報の漏えいに気を付けている	A
3	保護者の子育てを支え、子育ての喜びを共感するよう、心掛けている	C
4	地域で子育てをしている親子に配慮し、園児との交流を積極的に進めている	C

新型コロナウイルス感染症の予防の為保護者が園舎内に入ることはせず、入り口での受け入れとしたため、保育室内の様子を保護者に見てもらうことができなかった。しかし、週末は家で過ごせるよう、遊びや簡単クッキングのプリントを渡したり、DVDを作成し配布をした。地域の子育て家庭に対しても制限が設けられた為近くの公園へ出向くなどしたが、園児との交流は出来なかった。

#### 7. 小学校や地域社会との連携

1	定期的に地域の保育園や幼稚園・小学校との交流を行っている	C
2	町内会や地域の方との交流を積極的に行っている	C
3	ボランティアや実習生を受け入れる意義を理解し、受け入れる体制が整えられている	B

外部との連携は、園から若しくは外部からの要請により、交流を持つことは出来なかった。地域の小学校との連携はと実習生の受入れは必要最小限にとどめ行うことができた。感染症の早期の終息を願う。